

答 申 書

<新庁舎の位置及び建設時期に関する事項について>

奥尻町総合庁舎等建設委員会

1 新庁舎の建設位置について

新庁舎の建設位置については、次の理由により旧奥尻小学校を取り壊し、その跡地に新築することが最善であると判断する。

<建設地の選定理由>

- 1 中心市街地として、人口と他の公益的機能が集中しており、住民の利用しやすい位置であること。
- 2 津波や土砂災害などの危険性がなく、災害時の防災拠点として役割が十分に果たせる安全な場所であること。
- 3 役場業務を維持しつつ、システム関係など現庁舎の近隣地であることや用地確保を含めた、事業コストの低減化が図られること。
- 4 老朽化している周辺公共施設を集約するため、機能的な行政を確保できる敷地面積を有していること。

■新庁舎建設地の位置図



2 建設時期について

建設時期については、総務省が創設した「市町村役場機能保全事業」という制度を最大限に活用し、財政的負担を軽減するためにも、期限である令和2年度に実施設計に着手できるよう事業展開することが最善であると判断する。

したがって、実施設計終了後の令和4年度に建設に着手することが望ましい。